



令和5年4月から変わる新しい制服

昭和22年に学校設立。学校によると、制服の大幅な変更は初めてという。

▶写真右から 流郷知加さん、下山來華さん、平田千沙都さん、江見心さん、上原広太朗さん



生徒会3年生の皆さん

新しい制服は白と紺のポロシャツ、セーター、ベスト、ジャケットで、スカートとズボンは厚手と薄手があります。季節に関係なく、気温や体調に合わせて、誰でも、自由な組み合わせで着ることができ

将来子どもに自慢したい

新しい制服や校則で過ごす学校生活に、勝北中学校で良かったと感じる人が少しでも増えてくれたらうれしいです。自分たちで考えて行動し、実際に制服や校則が変わったことが、自信や達成感につながりました。みんなが過ごしやすい学校になるよう、これからも一人ひとりが主体になって行動していただく。

先輩の皆さんへ

新しい制服や校則について考えることにしました。自分たちの考えだけでなく、他の立場の意見も聞こうと、市内2つの高校の先生に話を聞きました。高校の校則、受験する中学生に求める姿などを教えてもらいました。いろいろな意見を参考に先生と話し合い、髪型、靴、タイツ、下着の校則が、今年の1月から変わりました。

津山の人・物・技術  
など、明日誰かに自慢  
したくなる津山のいい  
ところを紹介します

26  
つやまじまん



新制服の色はみんなで決めた勝北ブルー  
勝北中学校生徒会(3年生)

同校出身の竹内清文さんによる、性の多様性LGBTQについての講演、ワークショップなどを通じ「十人十色、みんな違ってみんないい」を目指す勝北中学校。みんなが過ごしやすい学校になるよう、制服や校則の見直しに向けて取り組んだ生徒会の皆さんに話を聞きました。

学校のシンボルカラーを決定

令和3年に生徒会で校則のアンケートを行った中で、制服への意見もたくさんありました。

令和4年4月に、学校と保護者の皆さんで新しい制服の話し合いが始まり、生徒会でできることとして、制服や校則の困りごとを具体的に聞くアンケートをしました。学生服が重くて動きにくい、誰でもズボン(スラックス)を履けるようにしたい、靴や下着の色を限定する校則を変えたいなど、たくさん

です。10月の学習発表会で実際に着て、全校生徒や保護者に披露しました。軽くて通気性が良く、動きやすかったです。中でも、女子のズボン姿は、みんなに好評でした。将来、自分の子どもがこの制服を着ることになったら、決定に関わったことを自慢したいです。

高校の意見も参考に校則を見直し

制服の変更に合わせて、意見の多かった校則について考えることにしました。自分たちの考えだけでなく、他の立場の意見も聞こうと、市内2つの高校の先生に話を聞きました。高校の校則、受験する中学生に求める姿などを教えてもらいました。いろいろな意見を参考に先生と話し合い、髪型、靴、タイツ、下着の校則が、今年の1月から変わりました。



3年ぶりに商店街で開催された津商モール取材しました。津山商業高校の生徒たちが、津山の魅力を多くの人に伝えたいと、何カ月も前から企業との交渉や仕入れなどの準備を進めてきたそうです。大盛況の商店街と嬉しそうな来場者の様子に、高校生たちの津山を思う心と実行力を感じた1日でした。(☆)

新しいソフトを使って、広報紙の原稿作成になりました。慣れない言葉や操作に戸惑うばかりで、マニュアルとインターネットの検索を頼りに、苦戦しています。でも、したい操作やデザインができたときの喜びはひとしお。新しいことを勉強するのは、何歳になっても楽しい!と実感しています。()

7ページ、稲葉なおとさんの「津山の建物の魅力は、時代ごとの大工や設計者による技の磨き合いが見えてくる点」という話が印象に残っています。市内の立派な建物を見て、もっと良いものを作ろうとした人々の営みが建物からわかるそうです。市内の魅力を、今までは違う視点で再発見できました。(三)

0868-32-2029  
0868-32-2152  
kouhou@city.tsuayama.lg.jp

広報津山は、環境保護のため  
生紙・植物性インキを使用し  
ています。紙の残った後はリサイクル(緑線)にご協力ください

広報津山  
電子版



津山市公式  
フェイス  
ブック



津山市公式  
LINE



津山市公式  
インスタ  
グラム

